

10:20～11:00

設定場面 知的障がい特別支援学校 高等部3年

生徒Aに対して個別に指導

消灯後に、生徒Aが興奮した様子で外へ出て行こうとしています。引き留め、話を聞くと、「部活動の顧問の先生が自分のことばかりを注意する。」という訴えでした。
Aに対して指導してください。

[Aの想定]

- ・スポーツが好きで熱心に部活に取り組んでおり、バスケットボール部の部長をしている。
- ・自分の行動を振り返ることが難しく、問題があると周囲のせいにする。
- ・気持ちが高ぶると、相手の話を聞かずに、自分の言いたいことを乱暴な言葉で話す。

11:10～12:10

設定場面 知的障がい特別支援学校 高等部2年

生徒Aに対して個別に指導

今日は2週間ある現場実習の3日目です。現場実習先は生徒Aが就労を希望している職場で、Aは意欲的に取り組んでいます。しかし、3日目の現場実習を終えて帰ってきた後、とても落ち込んだ様子で「もう現場実習には行きたくない。」と訴えがありました。

Aに対して指導してください。

[Aの想定]

- ・真面目で責任感が強く、舎生会選挙に立候補した。
- ・人と関わるのが好きで、日常的な会話はできるが、言葉の意味を取り違えることがある。
- ・清掃会社への就労を希望している。
- ・初めての場所や慣れていない活動をすることに過度に緊張しやすい。
- ・不器用な面がある。また、数字や数、時間管理が苦手である。